

豊島区

東京と地方は互いに深い関わり合いを持っています。地方は、山林が持つ国土保全機能で都会に住む住民の生命・財産と暮らしを守り、きれいな水や豊かな食材を提供しています。そして、何よりも、自然の恵みにあふれた「ふるさと」は、私たちの生きる元気の源、心のよりどころとしてかけがえのないものです。

一方で、東京は、にぎわいと活気あふれる街並みがまばゆいばかりの魅力を放ち、数え切れないほどの「選択の機会」が、世代を問わず、私たちに大きな喜びや楽しみを与えてくれます。

豊島区においても、現在全国各地域と、それぞれが持つ歴史、文化、自然、産業を互いに尊重しながら、相互の情報交換、多面的な交流を進めていますが、23区が一体となって実施する特別区全国連携プロジェクトにより、各地域との連携・交流をさらに推進していきたいと考えています。



「日本の『さくら』を世界に発信～桜物語」をテーマに、「さくら」によるまちづくりを推進する自治体が一堂に会して、共通の課題について討議する「第26回全国さくらサミットin豊島」を実施しました。自治体間の連携を図るとともに、ソメイヨシノの発祥地、豊島を区内外にPRしました!



さくらサミット本会議の様子

上記事業の連携自治体

群馬県市長会、埼玉県町村会、奈良県町村会